

令和7年

消防統計

火災・救急・救助



中濃消防組合消防本部

目 次

火災編

火災発生状況	1
月別火災発生状況	2
時間別火災発生状況	2
過去10年間の火災件数の推移	3
火災原因別発生状況	3

救急・救助編

救急出場状況	4
過去10年間の救急出場件数の推移	5
時間別救急出場件数	6
救急隊員の行った応急処置	6
年齢別事故種別搬送人員	7
救助出場状況	8

指令センター編

月別119番通報着信・受信状況	9
月別119番通報受付状況	9

火災発生状況

令和7年の火災件数は47件で前年より増加しましたが、全焼棟数や部分焼・ぼやは減少し、人的被害も死者2人、負傷者2人と減少しました。建物や林野の焼損面積も減少した一方で、損害額は建物・車両被害の増加で合計約2,083万円増加しました。
火災件数増加の主因は「その他の火災」となっております。

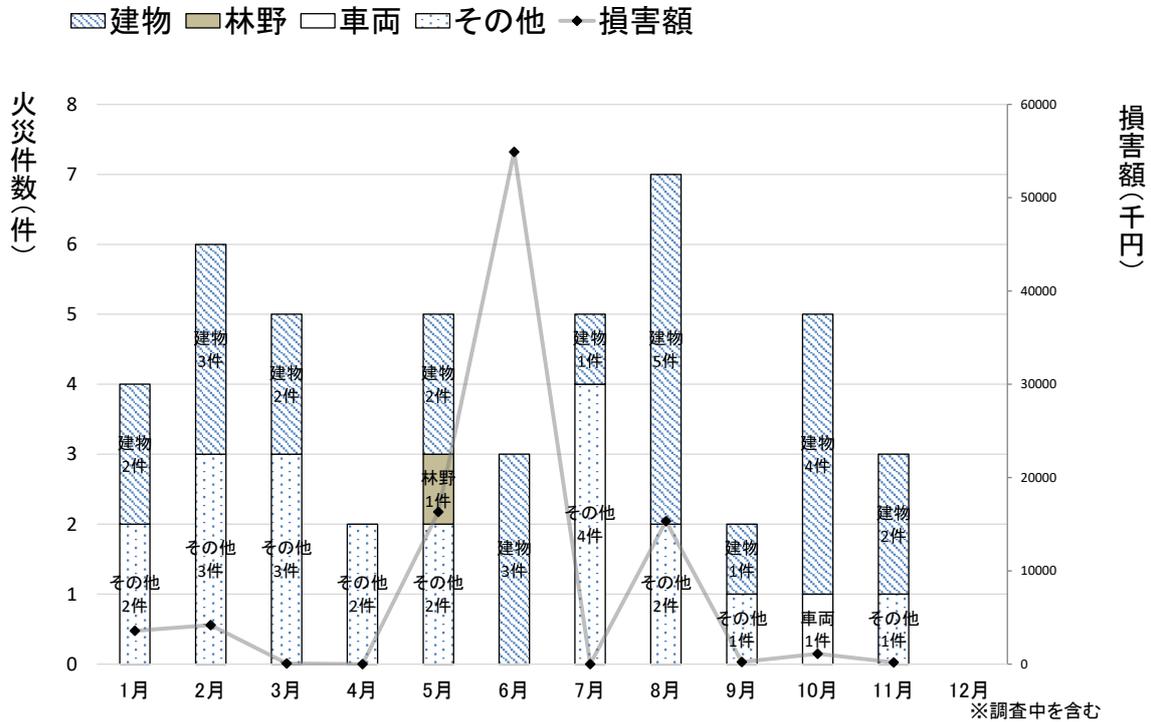
区分	令和7年	令和6年	増減	増減率(%)	構成市(地域)別							
					関市	美濃市					美濃市	
						関	洞戸	板取	武芸川	武儀		上之保
火災件数	47	38	9	23.7	38	27	3	1	2	4	1	9
種別内訳	建物	25	25			19	14		1	1	3	6
	林野	1	2	△1	△50.0	1		1				
	車両	1	3	△2	△66.7							1
	その他	20	8	12	150.0	18	13	2		1	1	1
焼損程度	全焼(棟)	7	14	△7	△50.0	5	3				2	2
	半焼(棟)	1		1		1		1				
	部分焼(棟)	8	11	△3	△27.3	6	5		1			2
	ぼや(棟)	10	12	△2	△16.7	9	8			1		1
り災世帯	12	18	△6	△33.3	8	6			1	1	4	
り災人員	33	36	△3	△8.3	19	12			5	2	14	
死者(人)	2	6	△4	△66.7	2	2						
負傷者(人)	2	4	△2	△50.0	1	1					1	
建物焼損床面積(m ²)	835	1,028	△193	△18.8	255	220		1		34	580	
建物焼損表面積(m ²)	8	18	△10	△55.9	6	2			3		2	
林野焼損面積(a)	1	11	△10	△91.1	1		1					
損害額(千円)	建物	94,847	49,736	45,111	90.7	65,646	65,152		236	137	121	29,201
	林野											
	車両	1,000	12	988	8,233.3							1,000
	その他	37	25,293	△25,256	△99.9	33	11			22		4
	爆発		13	△13	△100.0							
合計	95,884	75,054	20,830	27.8	65,679	65,163		236	159	121	30,205	
出火率	4.6	3.8	0.9	23.7								

- ※ 建物損害額は、收容物損害額も含む。
- ※ 損害額は、一部調査中であるため概算によるものを含む。
- ※ 出火率は、人口10,000人あたりの出火件数を表す。
(参考：令和6年における出火率 全国 2.97、岐阜県 3.44)

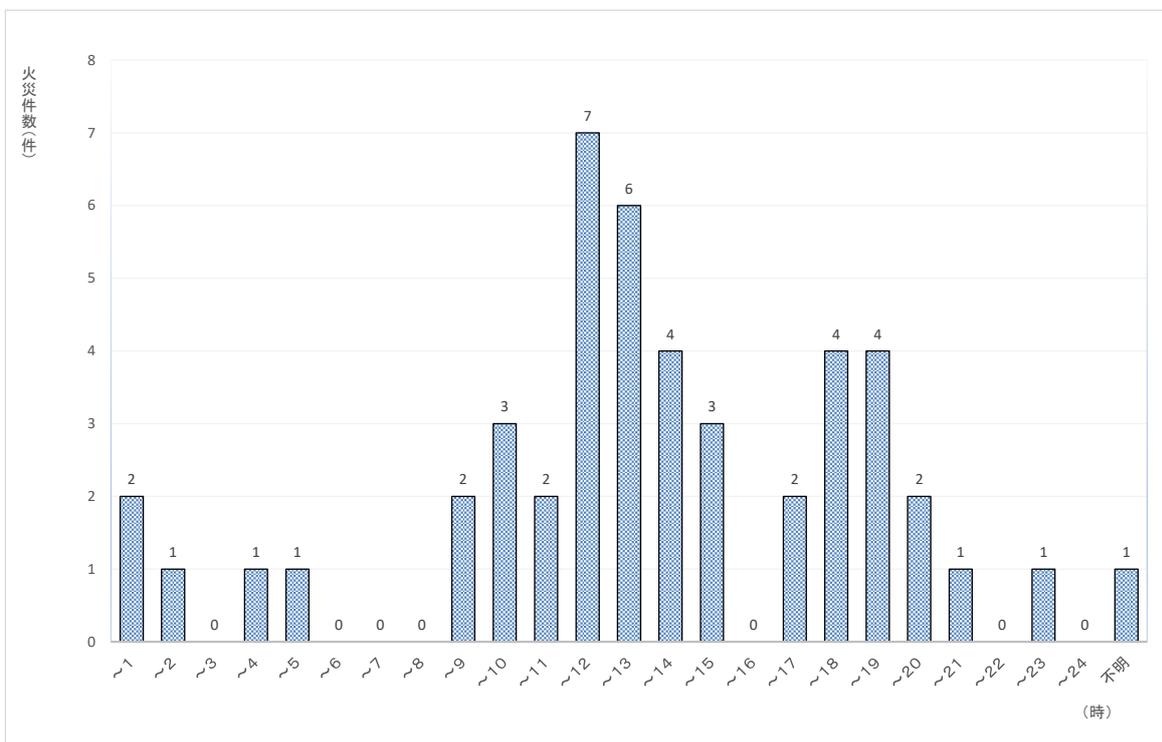
1日平均出火件数	0.13 件
1日平均火災損害額	263 千円
火災1件当りの損害額	2,040 千円
建物火災1件当りの損害額	3,794 千円

月別火災発生状況

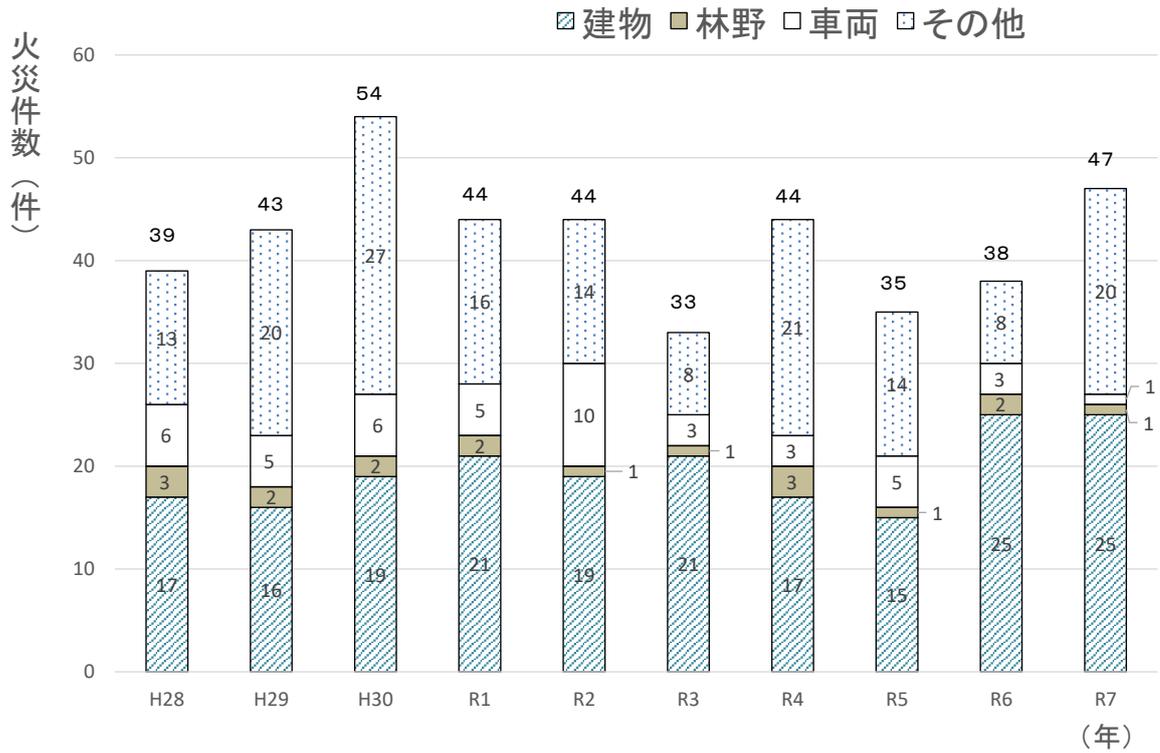
火災件数 47件
 損害額 95,884千円



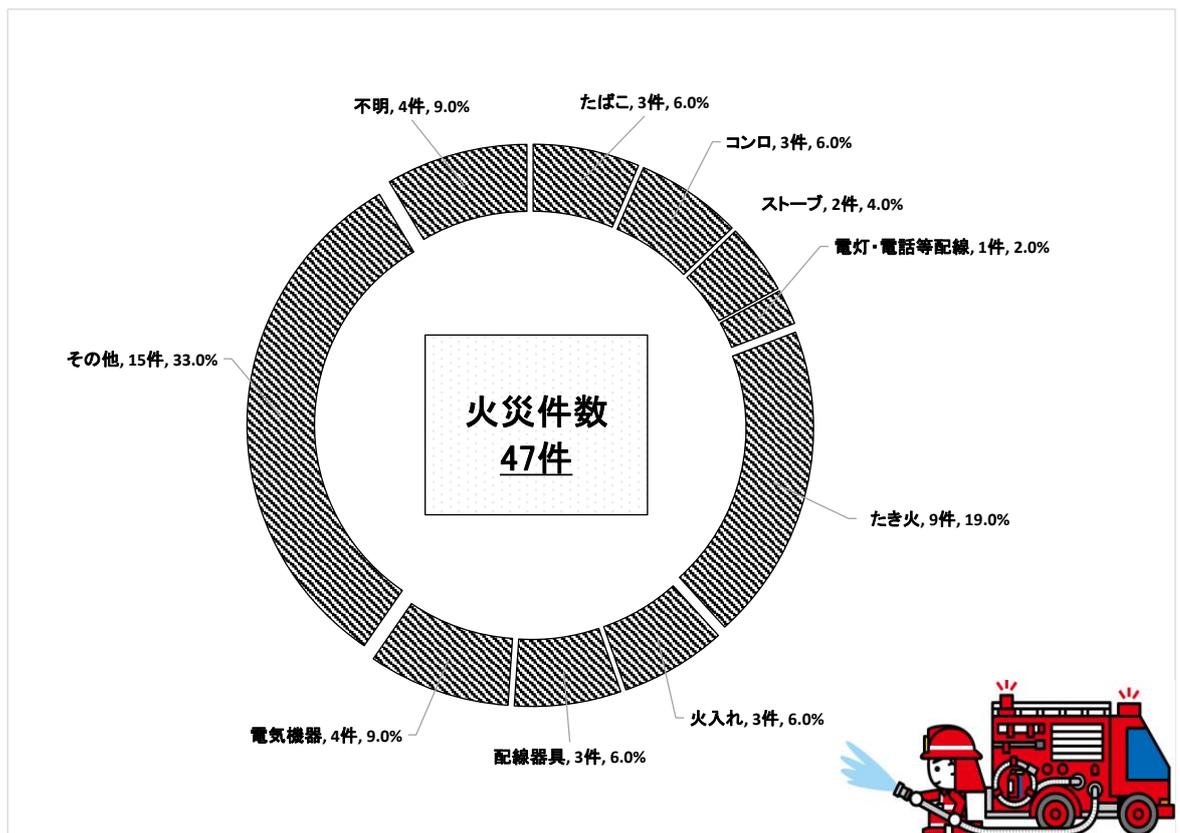
時間別火災発生状況



過去10年間の火災件数の推移



火災原因別発生状況



救急出場状況

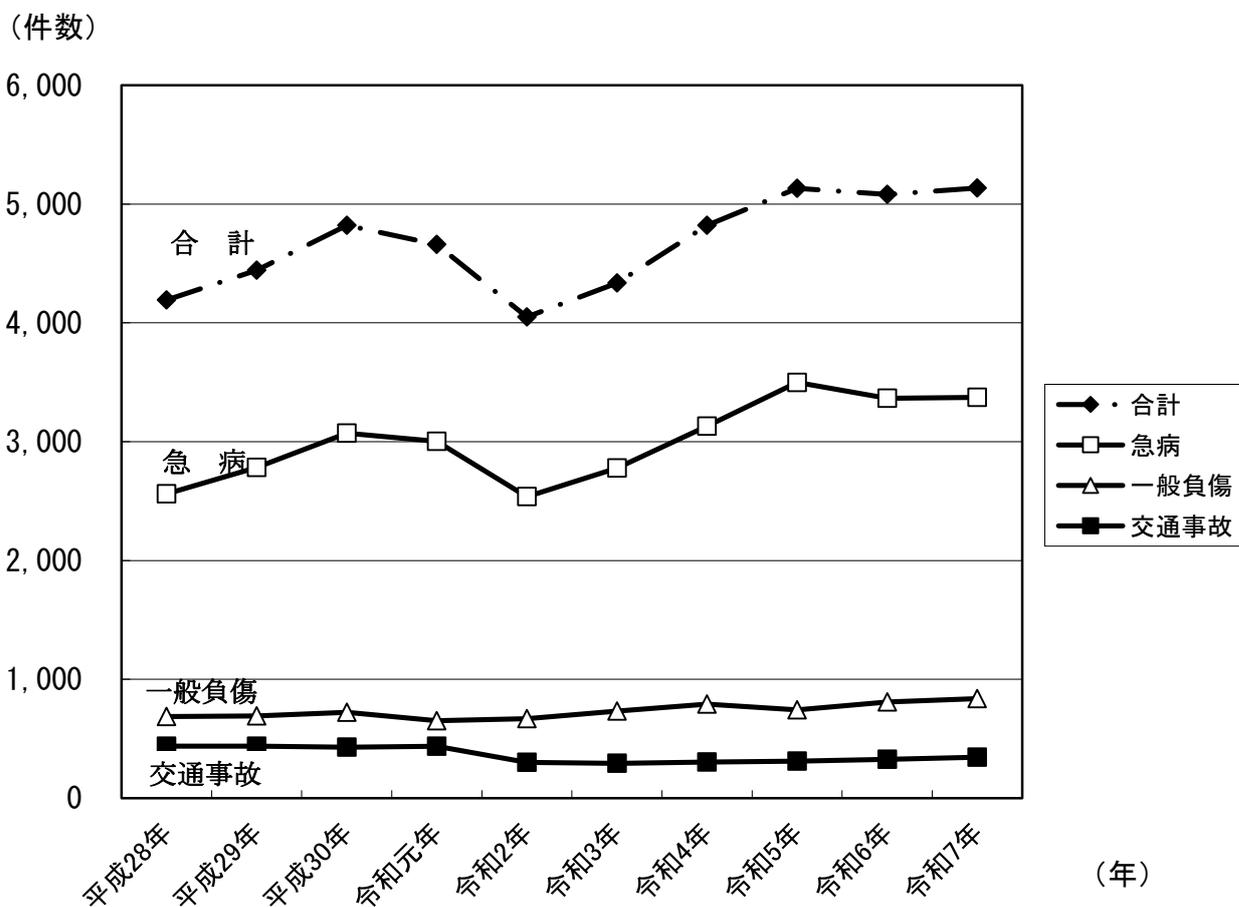
令和7年の救急出場件数は5,135件で、前年より55件増加しました。搬送された方の人数は105人減りましたが、出場件数は、これまでで最も多かった令和5年の5,133件を上回り過去最多となりました。出場内容をみると、例年と同じく「急病」がほとんどを占めておりますが、「一般負傷」が年々増加しており、特に、65歳以上の高齢者に多く発生し、昨年と同様の傾向がみられます。

区 分	令和7年	令和6年	増減	増減率(%)	構成市(地域)別									
					関市	関市					美濃市	その他		
						関	洞戸	板取	武芸川	武儀			上之保	
出場件数	5,135	5,080	55	1.1	4,145	3,393	126	93	258	200	75	965	25	
搬送件数	4,669	4,617	52	1.1	3,769	3,105	108	73	233	184	66	881	19	
不搬送件数	466	463	3	0.6	376	288	18	20	25	16	9	84	6	
搬送人員	4,695	4,800	△105	△2.2	3,787	3,120	108	73	233	185	68	886	22	
出 場 件 数 内 訳	火災	47	31	16	51.6	41	31	3	1	2	3	1	6	
	自然災害													
	水難	26	24	2	8.3	18	4	9	4		1		8	
	交通事故	346	326	20	6.1	273	234	6	3	11	15	4	53	20
	労働災害	54	77	△23	△29.9	42	34	1		3	2	2	12	
	運動競技	29	43	△14	△32.6	28	24				4		1	
	一般負傷	838	810	28	3.5	678	543	16	21	47	35	16	160	
	加害	6	11	△5	△45.5	6	6							
	自損行為	28	34	△6	△17.6	22	20		1	1			6	
	急病	3,373	3,366	7	0.2	2,737	2,218	83	57	187	140	52	632	4
	転院搬送	368	339	29	8.6	288	268	8	5	7			80	
	その他	20	19	1	5.3	12	11		1				7	1
	合計	5,135	5,080	55	1.1	4,145	3,393	126	93	258	200	75	965	25

1日平均出場件数 14.1件
1日平均搬送人員 12.9人

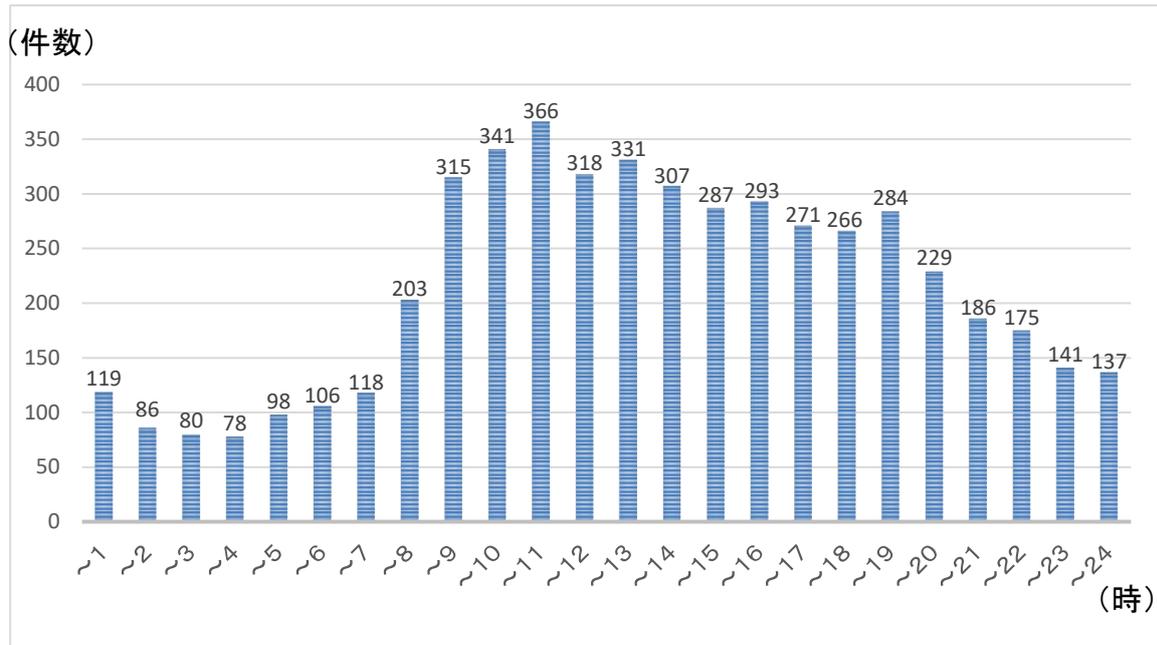
過去10年間の救急出場件数の推移

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
平成28年	29		17	438	50	29	686	10	28	2,561	344	4,192
平成29年	35	1	16	438	55	24	692	14	34	2,784	349	4,442
平成30年	57	1	13	430	72	35	723	7	33	3,072	378	4,821
令和元年	38		14	437	63	32	652	13	30	3,002	380	4,661
令和2年	43	1	22	301	62	6	670	6	45	2,537	357	4,050
令和3年	36		6	293	61	12	734	7	30	2,779	377	4,335
令和4年	39		35	303	55	12	791	10	36	3,130	409	4,820
令和5年	34		17	311	64	30	744	5	32	3,499	397	5,133
令和6年	31		24	326	77	43	810	11	34	3,366	358	5,080
令和7年	47		26	346	54	29	838	6	28	3,373	388	5,135



時間別救急出場件数

合計 5,135件



救急隊員の行った応急処置

救急種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人員	3,084	286	756	497	4,623
血圧測定	2,940	293	770	462	4,465
血中酸素飽和度測定	2,968	297	778	468	4,511
心電図	2,902	259	700	440	4,301
聴診器聴取	774	63	87	49	973
保温	477	30	111	72	690
被覆	8	28	93	20	149
止血	5	14	95	14	128
固定	5	71	44	22	142
酸素吸入	717	18	60	109	904
気道確保	137	8	13	13	171
人工呼吸	69	7	4	12	92
心肺蘇生	99	8	8	8	123
除細動	27	2	3	2	34
ラリngeアルマスク等 使用の気道確保	25	2		2	29
気管挿管	5		6	7	18
静脈路確保	83	7	7	6	103
薬剤投与	40	3	5	2	50
心肺停止前のショック に対する輸液	34	2	5	2	43
心肺停止前の血糖測定・ ブドウ糖投与	45		2		47
合計	11,360	1,112	2,791	1,710	16,973

年齢別事故種別搬送人員

事故種別は年齢が高くなるにつれて増加し、70歳以上で全体の多くを占めています。

すべての年代で「急病」が最も多く、特に50歳以上で件数が大きく増えています。10～40歳代では交通事故や一般負傷の割合が比較的高く見られます。また、年齢が高くなるほど女性の件数が増えており、70歳以上で女性が男性を上回っています。

単位(人)

事故種別 年齢区分		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	男 女	合 計	割 合
0～9	男				6			20			79	4	109	183	4%
	女				2			19			48	5	74		
10～19	男				40	1	19	15			48		123	187	4%
	女				9			8	1	5	33	8	64		
20～29	男			7	22	6	2	6		3	57	6	109	192	4%
	女			1	15	3	2			2	54	6	83		
30～39	男			1	12	6	2	12		1	44	4	82	159	3%
	女			1	6	1		7	1		47	14	77		
40～49	男			1	19	6	1	17			70	8	122	208	4%
	女				16	1		11		1	49	8	86		
50～59	男			1	22	10		21			108	32	194	297	6%
	女				13			10	1	2	70	7	103		
60～69	男				17	7	3	33		1	172	26	259	433	9%
	女				15			36			104	19	174		
70～79	男			3	21	10		91	1	1	465	66	658	1,076	23%
	女				24			87		1	267	39	418		
80～89	男	1			18	3		97			442	32	593	1,260	27%
	女	1			22			151		1	446	46	667		
90～99	男				5			62			188	14	269	672	14%
	女				2			92			286	23	403		
100歳 以上	男							1			8		9	28	1%
	女							4			15		19		
合 計	男	1		13	182	49	27	375	1	6	1,681	192	2,527	4,695	
	女	1		2	124	5	2	425	3	12	1,419	175	2,168		

65歳 以上	男	1		3	52	17	3	271	1	2	1,197	128	1,675	3,286	70%
	女	1			57			352		2	1,076	123	1,611		

救助出場状況

救助出場件数は令和7年が69件で、令和6年より7件増加しています。救助活動の事故種別では交通事故と水難事故が多く、特に交通事故は前年より6件増加しています。地域別では関市が最も多く、全体の大半を占めています。救助活動件数や救助人員も前年より増加しており、全体として令和7年は救助関連の件数がやや増加した状況となりました。

区 分	令和7年	令和6年	増減	構成市(地域)別									
				関市	関 市					美濃市	高速道路	その他	
					関	洞戸	板取	武芸川	武儀				上之保
救助出場件数	69	62	7	49	32	8	5	1	3		17	3	
救助活動件数	38	32	6	28	17	5	4		2		9	1	
救助人員	48	42	6	37	18	6	9		4		10	1	
救助 出 場 件 数	火 災												
	交通 事故	31	23	8	21	17	1	1	1	1	7	3	
	水 難 事 故	16	14	2	13	3	6	3		1	3		
	自然 災害												
	機械による 事故	1		1	1	1							
	建物等による 事故	2	1	1	2	2							
	ガス及び酸欠 による事故												
	爆 発 事 故												
	そ の 他	19	24	△5	12	9	1	1		1	7		
合 計	69	62	7	49	32	8	5	1	3		17	3	
救助 活 動 件 数	火 災												
	交通 事故	14	8	6	9	8			1		4	1	
	水 難 事 故	11	11		9	2	4	3			2		
	自然 災害												
	機械による 事故												
	建物等による 事故	1		1	1	1							
	ガス及び酸欠 による事故												
	爆 発 事 故												
	そ の 他	12	13	△1	9	6	1	1		1	3		
合 計	38	32	6	28	17	5	4		2		9	1	

月別119番通報着信・受信状況

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
固定電話	94	104	111	77	137	107	103	79	110	125	100	122	1,269
IP 電話	161	132	136	134	164	115	146	126	107	127	178	131	1,657
携帯電話	323	301	286	283	288	304	359	421	267	321	309	331	3,793
F A X 119													
メール119													
N e t 119													
合 計	578	537	533	494	589	526	608	626	484	573	587	584	6,719

FAX119はどなたでも利用することができます。
 メール119及びNet119は登録制です。メール119は30人の方が、Net119は31人の方が登録しています。

月別119番通報受付状況

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火 災	2	5	6	2	3	6	7	8	3	5	3		50
救 急	489	425	406	410	370	371	438	456	321	399	438	448	4,971
救 助	3	2	6	2	7	3	8	13	8	9	9	2	72
警戒・調査	15	11	11	7	9	13	11	16	8	15	10	9	135
病院案内	3	1	4	3	4	2	1	7	2	1	3	1	32
いたずら					16		4	13		3	3	2	41
誤 報	4	3	3		3	9	9	3	4	9	2	3	52
試 験	11	25	28	24	163	37	24	17	42	30	34	36	471
訓 練	3	6	22	15	18	20	6	7	24	19	32	24	196
間 違 い	11	16	22	20	17	26	26	34	32	35	11	18	268
同 報	24	24	16	15	11	18	32	36	18	34	29	20	277
転 送	10	5	8	5	5	16	10	18	7	8	6	11	109
そ の 他	27	40	30	17	28	43	67	47	36	49	35	42	461
合 計	602	563	562	520	654	564	643	675	505	616	615	616	7,135



令和7年消防統計

発行 中濃消防組合消防本部

〒501-3906

岐阜県関市西欠ノ下5番地

TEL 0575-23-0119

FAX 0575-24-6996

編集 消防本部救急課

令和8年1月

2025年度 全国統一防火標語



急ぐ日も
足止め火を止め
準備よし



消防本部 関消防署	〒501-3906 関市西欠/下 5 番地 代表 (消防指令課) TEL(FAX) 0575-23-0119 《ダイヤルイン》 消防本部 ・総務課 0575-23-9090 ・消防指令課 0575-23-9097 ・救急課 0575-23-9074 ・予防課 0575-23-9008 関消防署 ・庶務・消防係 0575-23-9026 ・予防係 0575-23-9056 ・FAX 0575-23-9535
西分署	〒501-3941 関市小屋名 58 番地 5 TEL 0575-27-0119 FAX 0575-28-6737
武芸川出張所	〒501-2603 関市武芸川町八幡 1421 番地 1 TEL(FAX) 0575-46-2289
武儀出張所	〒501-3511 関市中之保 5499 番地 2 TEL(FAX) 0575-40-0119
津保川出張所	〒501-3601 関市上之保 14904 番地 1 TEL(FAX) 0575-47-2173
美濃消防署	〒501-3714 美濃市曾代 18 番地 15 TEL 0575-33-0119 FAX 0575-33-4624
洞戸出張所	〒501-2816 関市洞戸大野 825 番地 TEL(FAX) 0581-58-8119
板取川出張所	〒501-2901 関市板取 2687 番地 2 TEL(FAX) 0581-57-2014
消防テレフォンサービス	TEL 0575-24-8814 「はいよ」 050-5527-4003
救急電話相談 (救急安心センターぎふ)	TEL #7119 ※つながらない場合 TEL 058-265-0009